



美馬ロータリークラブ週報

10月20日 火曜日

Vol.458

例会出席者 18名 (会員数 27名)

出席率 66.66%

ゲスト 田村俊明様(阿波銀行脇町支店長・脇町ロータリークラブ所属)

■職場見学【(有)松浦】

3名の社員の方に残業していただき、工場の見学と説明をしていただきました。

■会長挨拶(澤田会長)

皆さん、こんばんは。本日は職場訪問例会ということで、松浦さんに準備していただき、また社員の方に残っていただき、いろんな機械を見せていただき、大変ありがとうございました。職場訪問例会にはどのような意味があるのか調べてきました。ロータリアンの根本は職業奉仕であり、地元で雇用を行い地域のためになるように活動しています。仕事の対価としてお金を頂きますが、仕事を通して地域に貢献していくことがロータリアンの本質だと思います。

松浦さんの事務所には四つのテストとロータリーの目的が壁にかかっています。いつも見ながら仕事をされていると思います。私たちが胸を張って自信を持って掲げられるようにロータリーを実践していきましょう。

製造業は、市場のニーズに応じて商品を産み出します。松浦さんが作っている靴も、それを使用して記録が生まれるように、目的に合わせた商品を待っていてくれる人がいるすばらしい職業だと思います。

仕事もロータリーも世の中に合わせた活動をしていき、貢献していきましょう。

■幹事報告 (三好幹事)

◇ 連絡事項 平成27年度台風18号大雨災害義捐金について

■委員会報告(森10周年実行委員長)

第1回10周年委員会(例会終了後開催)について

■職場ビデオ放映

事前に三好幹事が撮影した(有)松浦さんの仕事風景を上映しました。

(質疑応答)

(質問) 川田会員：社員さんが熟練されるまでどれくらいかかりますか。

(応答) 松浦会員：できると思った人は、ある程度はすぐにできるようになります。そういう人を雇います。簡単な仕事をして慣れてもらいます。未経験の人の方が変な癖が付いていなくていいことが多いです。

(質問) 山内会員：1日の生産量はどれくらいですか。

(応答) 松浦会員：物によりますが100足、簡単な物であれば150足。

(質疑) 川田会員：機械はいくらくらいするものですか。

(応答) 松浦会員：裁断機が約220万円、ドイツ製の特注ののミシンが約100万円、普通のミシンが50万円から70万円くらいです。

次回例会 プログラム	2015年10月27日(火)18:30からレストラン西岡 クラブアッセンブリー
---------------	--

欠席 青木博会員 小田会員 谷会員 辻会員 林会員
廣澤会員 藤会員 藤田会員 矢野会員

☆欠席の会員はメイクアップをお願いします。次回例会に欠席の会員は、出席委員長までご連絡をお願いします。